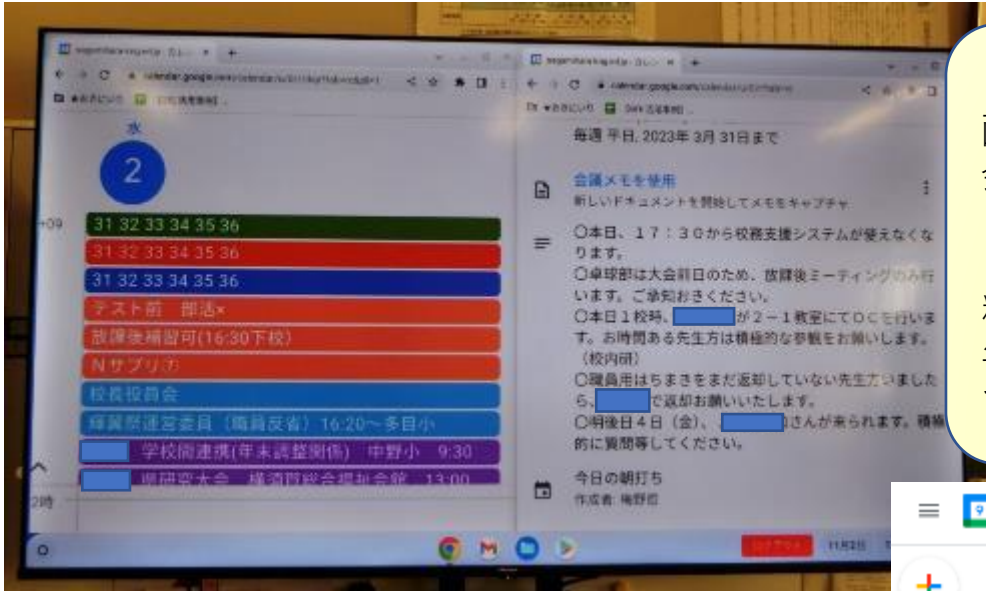


リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容③】「職員及び生徒の情報共有」・見通しをもった主体的な活動の促進



職員室のテレビに、その日の予定を表示。画面左側の色つきの部分は時間割や出張、会議の予定などが映される。右側はその日の詳細な打合せ事項を表示し、さらに必要な情報はリンクを貼って資料閲覧ができたたり、下の画像のように、学年ごとのカレンダーに貼り付けられたりしている。

職員カレンダーに入力された事柄から、各学年に関わるものや臨時の委員会・部活動の集まり等を入力し、生徒は登校後にカレンダーを開いて一日の見通しをもつ。生徒の主体的な取組（見通し、情報収集）を促すことによって担任が事務連絡をする必要がなくなり、生徒との関わりに時間を割くことができるようになっている。

